

平成27年度の事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

特定非営利活動法人

とやま医薬・健康情報ライブラリーネットワーク

1 事業の成果

本法人の主要な事業である、富山県内の製薬企業等に対する医薬品成分の安全性情報を提供する事業は、参加企業数が変わらなかったが、情報提供件数は前年度を上回り順調に推移した。この事業により、県内製薬企業は、医薬品成分の安全性情報収集が容易に行われ、医薬品の安全確保対策を適切に実施でき、本法人は富山県のくすりの安全性と信頼性向上に寄与した。

また、治験ボランティア支援事業は登録会員が220名を超え、BE試験は北陸中央病院で2回（6月、10月）実施され、治験の促進に貢献した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 具体的な事業内容 | (A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲 (E)人数 | 事業費の金額 (単位：円) |
|--|---|-----------------------------------|--------------------------------|------------------|
| 薬学教育の充実に関する支援と教育研究資源の活用及び関係機関からの医薬品安全情報の収集・提供による地域製薬関連企業の支援に関する事業 | 県内製薬企業の医薬品安全性情報を（財）日本医薬情報センターから一括して入手し、学会・文献情報を添付して製薬企業に毎週提供した。また、医薬学図書館には雑誌、図書を寄付した。 | (A)4月1日～3月31日 (B)富山県内 (C)3人 | (D)県内製薬企業関係者 (E)不特定多数 | 23,197,410 |
| 医学教育の充実に関する支援と教育研究資源の活用による教育資源の共同開発とその貸し出し及び「インターネット市民塾」への医薬・健康学習用映像コンテンツの提供に関する事業 | 各種の医療講習会・研修会をホームページ上で映像ライブラリーとして公開した。 | (A)4月1日～3月31日 (B)富山県内 (C)2人 | (D)県内医療関係者、学生本学教職員 (E)不特定多数 | 24,686 |

| | | | | |
|--|--|---|---|----------------|
| <p>和漢薬の安全かつ有効利用に寄与できる「和漢医薬情報基盤」を構築し、同基盤の活用による医薬品創出への支援、和漢薬方剤の開発への貢献、広範な有害物質の検出による輸入生薬・食品の安全性高度化への寄与に関する事業</p> | <p>和漢薬ウィキデータベースを活用して情報提供を行った。</p> | <p>(A) 4月1日～3月31日 (B) 富山県内 (C) 1人</p> | <p>(D) 漢方薬研究、生産・販売従事者等 (E) 不特定多数</p> | <p>0</p> |
| <p>医薬・健康等に関する情報を総合的に体系的に収集整理し、地域における医薬・健康情報の基盤としての「とやま医薬・健康情報ライブラリー」として整備を行い、行政・医療機関・企業・保健福祉介護施設・大学研究機関・学校・NPO及び一般県民等に提供することに関する事業</p> | <p>富山県の委託を受け、平成27年度の薬事通知集等々情報提供した。</p> | <p>(A) 4月1日～3月31日 (B) 富山県内 (C) 2人</p> | <p>(D) 行政、医療機関、製薬企業関係者等 (E) 不特定多数</p> | <p>416,880</p> |
| <p>治験等の推進・整備を図り、医薬品開発研究の推進による地域製薬関連企業の支援に関する事業</p> | <p>治験参加者を募集・紹介する治験ボランティア会を整備し、チラシ、ポスター・ポケットティッシュの配布・掲示、ホームページによる広報活動を行い、BE試験は、2回実施された。</p> | <p>(A) 4月1日～3月31日 (B) 富山県内 (C) 2人</p> | <p>(D) 県内製薬企業関係者 (E) 不特定多数</p> | <p>54,080</p> |